

別紙3

1 グラデュエーション・ポリシー

- 自己管理能力を育成する
 - ⇒ 基本的な生活習慣を確立し、健康と安全を意識して自己管理することができる
- 伝える力を育成する
 - ⇒ 相手の言葉や各種情報を正しく聞き・読み、自分の考えをわかりやすく相手に伝えるための「もの」を提示して表現することができる
- 協働力を育成する
 - ⇒ 他者の価値観を尊重しつつ他者と協働し、ねばり強くことを成し遂げることができる
- 行動力を育成する
 - ⇒ 自分の掲げる目標を達成するために主体的かつ計画的に実行することができる
- 職業人倫理観を高める
 - ⇒ 職業的・社会的な秩序や規律に対して適切に対応していくことができる
- 自己実現のための学力を高める
 - ⇒ 基礎力診断テストの結果から、自分の基礎学力の状況を把握し、自分の希望進路へ向けて努力することができる
 - ⇒ 進学希望者は、高い目標を持ち大学等への進学に向けて努力することができる

2 カリキュラム・ポリシー

- 魅力ある授業づくりを通し、学習内容の確実な定着を図る
 - ⇒ 規律ある授業を展開する
 - ⇒ 「主体的・対話的で深い学び」を実現できる授業づくりを推進する
 - ⇒ ICTを活用し分かりやすい授業を展開する
- これからの社会を生き抜く人材育成のための産業教育を推進する
 - ⇒ 人材育成に関し、企業・地域・高等教育機関等と連携する
 - ⇒ 技能検定や高度な資格取得指導を推進する
 - ⇒ 校外での発表、展示会へ積極的に参加する
- 活かに溢れ魅力ある学校教育を推進する
 - ⇒ 学校の部活動に係る活動方針に沿って活動する
 - ⇒ インターンシップ、保育体験実習等の校外学習を推進する
 - ⇒ 学校行事の精選と効率化を図る

3 アドミッション・ポリシー

- 基本的な生活習慣が確立している生徒
 - ⇒ 自主的に考え、自律的に判断し生活することができる
- 規範意識や人権意識が高い生徒
 - ⇒ 自他の心身の健康に気を配り、他人を思いやることができる
 - ⇒ 感性を豊かに働かせながら、思いや考えを表現することができる
- ものづくりに高い志を持ち、自己を高め、社会に貢献しようとする生徒
 - ⇒ 専門的な技術・技能の習得に継続的に努力することができる
 - ⇒ 国家資格等の取得に積極的にチャレンジすることができる
- 社会におけるリーダーを志す生徒
 - ⇒ 自己実現について高い目標を持ち、就職や大学等への進学に向けて継続的に努力することができる